

帳票3(別紙) :エコオフィス、本来業務における環境配慮項目の実施状況 記入シート

○記入要領
 ・所属名、記入者名、確認責任者名を入力してください。
 ・具体的取組ごとに、平成28年度実施状況を、以下の分類により1~3より選択してください。
 1.実施した 2.実施していない 3.該当しない
 ・項目No.20、21は、取り組んだものがある場合、記入してください。

所属名: 環境モデル都市推進課

記入者(エコ推進員)名: 竹田 有希

確認責任者(エコ推進責任者)名: 川島 健司

分野	項目No.	取組	エコオフィスの具体的取組	平成28年度実施状況
エコオフィスの取組 (全職員に共通した取組)	1	職場内で省エネルギー(電気、ガス、灯油などの利用削減や効率的利用)に取り組む	【照明】業務や市民サービスに支障がない範囲で、間引き消灯や昼休み消灯を実施する。	1.実施した
			【照明】時間外勤務や休日勤務時は、必要な箇所のみ点灯する。	1.実施した
			【照明】窓側や廊下で十分な採光が確保される場合は、消灯する	1.実施した
			【パソコン・機器】パソコンの節電対策を徹底する。	1.実施した
			【パソコン・機器】昼休みや長時間自席を離れるときなど、パソコンやOA機器を使用しない時は、電源を切る	1.実施した
			【パソコン・機器】シュレッダー等常時使用しない機器類は、使用するとき電源を入れ、使用後は必ず電源を切る。	1.実施した
			【パソコン・機器】退庁時には、パソコン本体、プリンターの電源を必ず切る。	1.実施した
			【パソコン・機器】最後に帰る人は、パソコン、コピー機等電気機器類の電源の切り忘れがないかを確認する。	1.実施した
			【パソコン・機器】階段の使用を励行し、エレベーターの使用をできるだけ控える。	1.実施した
			【夏季・冬季節電対策】空調の温度設定は、夏期28℃、冬期19℃とする。	3.該当しない
	2	職場内で節水や排水時の環境負荷低減に取り組む	【夏季・冬季節電対策】推進本部が決定する節電対策メニューを徹底する。	1.実施した
			洗面所やトイレの使用の際には、必要以上に水を流さず節水に努める。	1.実施した
			水道の使用後は、水栓の止水を確認する。	1.実施した
			せっけん、洗剤は必要な量だけ使う。	1.実施した
	3	職場内で紙使用の抑制再使用リサイクルに取り組む	食器を洗う時は、必要以上に水を流さず節水に努める。	1.実施した
			両面印刷、縮小印刷機能の活用を徹底し、紙の使用量を減らす。	1.実施した
			使用済み用紙(片面使用済み用紙)の裏面活用を徹底する。	1.実施した
			コピー機の横に使用済み用紙をストックできる容器を設置する。また、設置する場合は、「片面使用済み用紙」「両面使用済み用紙」「シュレッダー処理が必要な用紙」に分けて容器を用意する。	1.実施した
			コピー機の使用後は、次に使用する人がミスコピーをしないように、必ずリセットボタンを押す。	1.実施した
			プリントアウトするときは、不必要な部分まで印刷しないよう、よく確認して必要な部分のみ印刷する。	1.実施した
			簡易な供覧については、プリントアウトしないでメールで送るなど、庁内LANを活用する。	1.実施した
			会議資料等は工夫してできるだけ簡素化し、作成部数の適正化を徹底する。	1.実施した
	4	職場内で廃棄物の発生抑制再使用リサイクルに取り組む	印刷物は、配布先や内容を精査し、必要最小限のページ数、部数とする。	1.実施した
			使用済み封筒は、庁内で活用する。	1.実施した
			平成27年4月の家庭系ごみ有料化に伴い、市役所が率先垂範してごみ減量を徹底する。	1.実施した
			ごみの分類については、「ごみ・リサイクル資源の分類及び排出方法」を基準として、各所属で分類方法を決定し、エコ推進責任者が各職員に通知し、その分類方法に従って行動する。	1.実施した
			ファイル等は、可能な限り再利用する。	1.実施した
			びん、缶、ペットボトルなどは、所定の場所に設置されたリサイクルボックスに出す。	1.実施した
			個人用のごみ箱は撤廃し、ごみ箱を共有する。	1.実施した
			プラスチック製容器包装について分別を徹底し、資源化する。	1.実施した
			個人情報が含まれた文書を大量に処分する場合でも、できる限り焼却処分せずにシュレッダー処理をし、資源化する。	1.実施した
			市役所も市内の一事業者であるとの認識を徹底するため、各課の事業に伴うごみや、一時的に多量に出るごみについては、事業系指定袋を各課で購入する。	1.実施した
			会議等での飲料は原則提供しない。	1.実施した
			会議等の開催前に参加者には必要に応じてマイボトル等を持参してもらうように呼びかける。	1.実施した
	長時間に及ぶ会議など、飲料が必要となる場合には、会場の隅に湯茶やリユースびん入り飲料と湯飲みやガラスコップなどとともに準備しておき、セルフサービスにより対応する。	1.実施した		
	イベント等会議以外で飲料を提供する場合についても、上記の趣旨を尊重し、リユース容器の使用に努めること。	1.実施した		

分野	項目No.	取組	エコオフィスの具体的取組	平成28年度実施状況
エコオフィスの取組 (全職員に共通した取組)	5	職場で使う製品のグリーン購入(再生紙、環境配慮型製品の使用など)や地場産品の購入に取り組む	物品の購入にあたっては、まずその必要性をよく検討し、必要と判断した場合は、適正な量をよく検討した上で購入数量をできるだけ抑制する。	1.実施した
			物品を購入する際には、環境負荷の低減を図るため、環境に配慮された物品を優先的に調達する。	1.実施した
			コピー機やプリンターのトナーについては、リサイクル可能な商品を購入する。また、使用後は回収業者に回収してもらう。	1.実施した
			電化製品などの新規購入や買い替え時には、製品に表示されている省エネラベルなどを参考にし、省エネ性能に優れた製品を購入する。	1.実施した
			使い捨て製品は、できるだけ購入を控える。	1.実施した
			不要な袋や包装は断り、簡易包装での納品を要請する。また、その旨を仕様書に明記する。	2.実施していない
	6	公用車利用による環境影響の抑制(職員の勤務中の公用車利用の抑制、エコドライブ、自転車の利用や低公害車の導入など)を実施する	県庁への出張など、公共交通機関を利用できる場合は、公用車の使用を控える。	1.実施した
			近距離では、公用自転車を利用する。	2.実施していない
			公用車を使用する際には、できるだけ低公害車や燃費のよい車を優先的に利用する。	1.実施した
			環境モデル都市推進課の所有する電気軽自動車を積極的に活用する。	1.実施した
			急発進急加速や空ぶかしはしないで、燃費の向上に努める。	1.実施した
			3分以上停車することが予想される際には、アイドリングストップを励行する。	1.実施した
			運転前点検時には、タイヤの空気圧が下がっていないか確認する。	1.実施した
			走行経路を精査し、無駄な走行を無くす。	1.実施した
			可能な場合は、相乗りをするよう心がける。	1.実施した
			公用車の新規購入にあたっては、低公害車を積極的に導入する。	3.該当しない
	7	職員の通勤時の直接的環境影響の低減(マイカー使用の抑制、エコドライブ、公共交通機関や自転車の使用など)を実施する	近距離の通勤にはなるべく徒歩又は自転車を利用する。	2.実施していない
			通勤にはなるべく公共交通機関を利用する。	1.実施した
	8	庁舎施設内に常在する者(施設管理者、食堂、売店スタッフ等)に環境配慮の要請をする	【要請内容】社用車の環境に配慮した運転の励行(アイドリングストップや急発進急加速の禁止等)	3.該当しない
			【要請内容】省エネ、省資源、ごみ減量への取組	3.該当しない
			【要請内容】その他、業務営業等における環境への配慮	3.該当しない
9	庁舎施設へ出入りする事業者に環境配慮の要請をする	【要請内容】物品納入の場合には、過剰な包装はしないこと。	1.実施した	
		【要請内容】物品納入時の包装容器の持ち帰り	1.実施した	
		【要請内容】弁当などの空容器の回収	2.実施していない	
		【要請内容】職員への unnecessary 個別チラシの配布自粛	1.実施した	
		【要請内容】社用車の環境に配慮した運転の励行(アイドリングストップや急発進急加速の禁止等)	2.実施していない	
		【要請内容】その他、業務営業等における環境への配慮	1.実施した	
10	公共施設の利用者に対し環境配慮の要請をし、その状況を確認する	【要請内容】電気ガス冷暖房等の消し忘れの確認やごみの持ち帰りなどの呼びかけ	3.該当しない	
11	その他エコオフィスの取組	—	2.実施していない	
独自の環境施策 (各部署での取組)	12	公共施設における再生可能エネルギー(太陽光、風力、バイオマスなど)の活用を検討し、導入する	—	1.実施した
	13	公共施設において環境配慮型設備の設置更新(高効率省エネ型設備、断熱化、緑化など)を検討し、導入する	—	1.実施した
	14	再生可能エネルギーの利用や省エネルギー活動を実践することにより、災害に強い低炭素型のまちづくりを進める	—	1.実施した
	15	環境負荷の少ない移動手段の確立を進める	—	2.実施していない
	16	健全な水循環や、清らかな水辺環境の維持回復を進める	—	3.該当しない
	17	森林農地の持つ環境保全機能を維持し、生物多様性の保全創造を進める	—	3.該当しない
	18	廃棄物の排出や有害物質の使用を減らし、資源の循環利用を進める	—	1.実施した
	19	地域資源の活用や地域間連携による産業育成やまちづくりを進め、食糧や主要な資源の自給度を高める	—	1.実施した
	20	本来業務における環境配慮	環境教育の推進、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」の啓発	1.実施した
	21	その他独自施策	カーボン・オフセットの導入	1.実施した

1.実施した	60
2.実施していない	7
3.該当しない	8